

通信指令室の沿革

Fukuoka Prefectural Police

110番通報制度

Fukuoka Prefectural Police

昭和	23.	10.	1	「110番通報制度」の導入	
	29.	7.	1	福岡県警察発足	
	31.	10.	27	警ら課に「無線指令室」を附置	
	34.	9.	10	無線指令室を「通信指令室」と改称	
	39.	4.	1	北九州市警察部に「通信指令班」を新設	
	44.	3.	1	受令機の運用開始	
	47.	4.	1	「通信指令課」を新設し、 同課に自動車警ら隊を附置	
平成	49.	4.	1	「警ら部」を新設し、「外勤課」「通信指令課」 「自動車警ら隊」「北九州警察部機動警ら隊」を 設置	
	50.	6.	2	署活系無線機の運用開始	
	56.	11.	16	警察本部庁舎の開庁～庁舎6階に移転	
	62.	1.	10	1月10日を「110番の日」に設定	
令和	2.	8.	1	障害者用ファクス110番の運用開始	
	5.	4.	1	北九州市警察部通信指令班を廃止し、 警察本部通信指令課に統合	
	16.	4.	5	警察本部別館開庁 ～庁舎3階に移転 ～カーロケータシステム等の導入	
令和	20.	4.	1	携帯電話位置情報通知システムの運用開始	
	5	4.	1	110番映像通報システム運用開始	



110番は、「緊急を要する事件・事故の警察通報専用電話」です。
福岡県内の110番は、すべて通信指令室で受理され、通報内容
は直ちに無線によってパトカーや警察署などに指令されます。
ひったくりなどの被害にあった場合は、犯人逮捕や被害回復のため
にすばやい通報が大切です。
“ちゅうちょ”せずに
110番してください。



福岡県における110番通報制度の誕生

昭和23年3月、国家地方警察と自治体警察という二本立ての新警察制度
が発足しました。

その際、警察に事件・事故を知らせるための専用電話ダイヤルを設ける
必要があることから、昭和23年10月1日、東京・大阪・京都・横浜・川崎・
名古屋・神戸・福岡の8大都市等で「110番通報制度」が誕生しました。

しかし、110番といっても、発足当時の番号は一律ではなく

東京	～	110番
大阪・京都・神戸	～	1110番
名古屋	～	118番

と、まちまちだったようです。

「福岡市」に導入された110番は、福岡市内の各警察署で受理されていま
したが、当時はまだ無線の導入がなかったため、警察署への緊急手配は電話
によって行なわれていました。

110番通報のしくみ

Fukuoka Prefectural Police

110番通報の6つのポイント

対応の警察官が次のことを質問します。
"落ち着いて""はっきり"と教えてください。

Point 1 事件ですか? 事故ですか?
「ひったくり、ケンカ、交通事故」など

Point 2 いつ?
「今」「5分前」など

Point 3 どこで?
「〇〇市〇〇町〇〇丁目〇番
〇号△△の前」など
※ 住所地番がわからないときには、交差点、バス停
などの目標物を。

Point 4 犯人は?
「犯人の人数、服装、逃走方向、
車のナンバー」など

Point 5 どうなっていますか?
「けが人はいないか、被害者は
どうしているか」など

Point 6 あなたは?
「あなたの住所、氏名、
電話番号」など

事件・事故
発生!

緊急時は、あわてず、あせらず、
110番してください。

通信指令室



受理 「事件ですか・事故ですか？」



指令 「現場に急行せよ！」

ヘリコプター



白バイ



パトカー



現場へ!

警察署



交番



駐在所

